



大阪府立大学混声合唱団
EWA CHOR

第61回定期演奏会

2020年 1月11日(土)

たかいし市民文化会館アプラホール大ホール

南海本線「高石駅」より徒歩すぐ

開場 17:00 開演 17:30 入場無料

連絡先 山本一智 ewachor2019@gmail.com

Twitter @EWACHOR

1st stage

混声合唱とピアノのための組曲 「憧れと共に」

作詞・作曲：佐藤賢太郎

指揮：杉崎皓子

客演伴奏：木下亜子

2nd stage

混声合唱組曲 「水のいのち」

作詩：高野喜久雄

作曲：高田三郎

指揮：遠田隆人

客演伴奏：木下亜子

3rd stage

企画ステージ 「Shall we SING？」

4th stage

混声合唱のための 「永訣の朝」

詩：宮澤賢治

作曲：千原英喜

客演指揮：当間修一



技術顧問 当間修一

「大阪コレギウム・ムジクム」主宰。

大阪音楽大学卒業。在学中よりバッハの音楽に傾倒、オルガニスト及び通奏低音奏者として研鑽を積む。

「ハインリッヒ・シュッツの作品の演奏」を活動の1つの柱にし、その作品を日本に紹介し続ける功績は大であると共に、合唱団・オーケストラにおける現代に生きる表出力は国内外より高い評価を得ている。

これまで36タイトルのCDをリリース。2008年には「OCM歌唱発声法改訂版」テキスト、「OCM歌唱発声体操」DVDを発表。2009年カワイ出版より混声合唱曲集「日本・こころのうた（春夏編、秋冬編）」（鈴木憲夫／当間修一・共編）を刊行。2012年1月全音楽譜出版社より無伴奏混声合唱曲集「この愛しきものに」（当間修一作品集）を刊行。2013年、テキスト「ヴォーチェ・ディ・フィンテとその実践」（全音楽譜出版社）およびDVD「ヴォーチェ・ディ・フィンテによる合唱のための声づくり」（ブレイン株式会社）を刊行。2015年、I.シュタイン原著「ハインリッヒ・シュッツ—その生家500年の歴史—」邦訳版（東京図書出版）を監修・刊行。

「EWA CHOR（エヴァ・コール）」の技術顧問であり、他にも様々な合唱団の音楽監督・音楽アドバイザー・講師を務めている。NHK全国学校音楽コンクール他、数多くの合唱コンクールの審査を務めた。

1996年大阪文化祭賞奨励賞、1998年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2001年ABC音楽賞「クリスタル賞」受賞。2003年関西合唱連盟より「長井賞」を受賞。2011年大阪文化祭賞グランプリを受賞。2014年「第49回大阪市民表彰」文化功労部門において表彰される。



客演伴奏 木下亜子

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院修了。ピアノを中谷弘、宮澤功行、神西教子の各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。学部在学中、第4回ピアノフェスティバル（学外コンサート）等に出演。京都芸術祭デビューコンサート出演。

'95年独・マタイザー夏季講習において、声楽マスタークラスの伴奏ピアニストをつとめる。'97年同大学音楽学部有志管弦楽団とグリーグのピアノ協奏曲を協演、釧路音楽協会高後賞受賞。'98年吉田秀晃氏とのピアノ・デュオ・リサイタルに対し、青山財団よりバロックザール賞を受賞。'99年イーストマン音楽学校夏期セミナー'99 in 浜松において、伴奏ピアノクラスを受講。Jean Barr 教授に師事。'04年ジョイントリサイタル開催。

現在歌曲伴奏・合唱伴奏・室内楽などにおいても活動を行っている。「大阪コレギウム・ムジクム」ピアニスト。